

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立高見小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	此花区
学 校 名	大阪市立高見小学校
学 校 長 名	岩永 磨美子

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立高見小学校では、第6学年 62名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立高見小学校の結果概要

国語科は大阪市平均正答率を5ポイント、全国平均正答率より6.9ポイント下回った。「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」とともに、全国・大阪市平均正答率を下回った。特に「書く」の内容に課題が見られ、全国平均正答率より11.3ポイント下回った。
算数科は大阪市平均正答率を8ポイント、全国平均正答率より8.4ポイント下回った。「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」とともに、全国・大阪市平均正答率を下回った。特に「データの活用」の内容に課題が見られ、全国平均正答率より11.5ポイント下回った。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

本校の国語の平均正答率は、対象となったすべての内容において全国平均を下回っている。特に、「書くこと」は全国平均との差が11.3ポイントあり、最も大きな課題となっている。また、「読むこと」「情報の扱い方に関する事項」も、全国平均を下回っている。「書くこと」では、自分の考えを整理し、目的や相手に応じて必要な情報を選び、筋道を立てて文章に表現する力に課題があると考えられる。また、「情報の扱い方」では、文章や資料から必要な情報を正確に捉え、情報同士の関係を整理する力が十分に身に付いていないことが考えられる。「読むこと」においても、文章の内容を正確に捉えるだけでなく、叙述を基にして自分の考えを形成する力の育成が必要である。今後は、読む活動と書く活動を関連させ、文章や資料から根拠となる情報を取り出し、それを基に自分の考えを整理・表現する学習を充実させる必要がある。

【算数】

本校の算数の平均正答率は、すべての領域において全国平均を下回っている。特に、「データの活用」「数と計算」「変化と関係」は、全国平均との差が大きい。「数と計算」は8.9ポイント下回っており、基礎的・基本的な内容の定着に課題が見られる。「図形」「測定」は、他の領域と比べて正答率の高いものの、全国平均を下回っている。特に正答率の低い「変化と関係」では、数量の関係を捉え、表や式、グラフなどを関連付けて考える力に課題があると考えられる。また、「データの活用」では、複数の資料から必要な情報を読み取り、比較・判断したり、その理由を説明したりする力の育成が必要である。「数と計算」については、計算技能だけでなく、問題場面から必要な数量関係を捉え、適切な式に表す力を伸ばすことが求められる。今後は、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、日常生活に即した問題を通して、数量やデータを活用して考え、説明する学習を充実させていく必要がある。

質問調査より

本校の児童は、将来の夢や目標をもっている割合が83.7%と、全国や大阪市を上回っている。また、「いじめは、どんな理由があってもいけない」と考える児童や、困りごとや不安がある際に先生や学校の大人に相談できると回答した児童の割合も全国を上回っており、安心して学校生活を送るための意識や環境が整っていると考えられる。一方、SNSや動画視聴等を1日2時間以上利用する児童が50.9%おり、生活習慣については課題が見られる。今後は、児童が自ら生活を振り返り、学習や健康とのバランスを考えながら、ICTを適切に活用する力を育てていく必要がある。

今後の取組（アクションプラン）

「誰一人取り残さない取り残さない学力の向上」に向け、ティーチング・エンパワーメント事業、算数科の校内研修を充実させ、教員の指導力向上を目指した。また、児童の学力や実態を共有し、課題に応じた校内研修の充実を図っている。

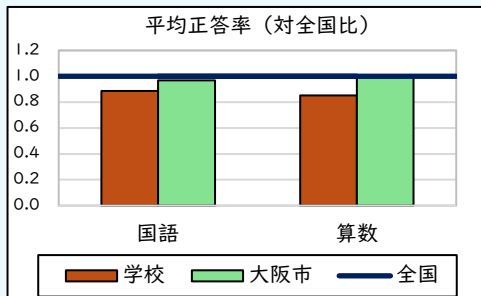
授業では、ICTを効果的に活用し、導入や展開を工夫するとともに、児童が自ら考え、考えを深め、表現する学習を進めている。

また、基礎的・基本的な学力の定着に課題のある児童に対しては、学年全体で実態を共有し、きめ細やかな指導・支援を行っている。研究教科である算数では、「自ら考え、豊かに表現する児童の育成」をめざし、主体的に問題を解決し、対話を通して考えを深める授業づくりに取り組んでいる。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

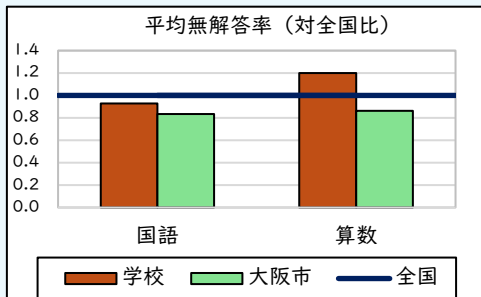
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	54	48
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



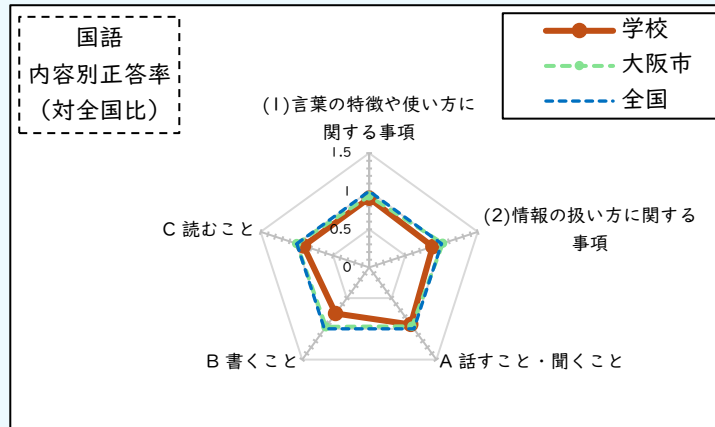
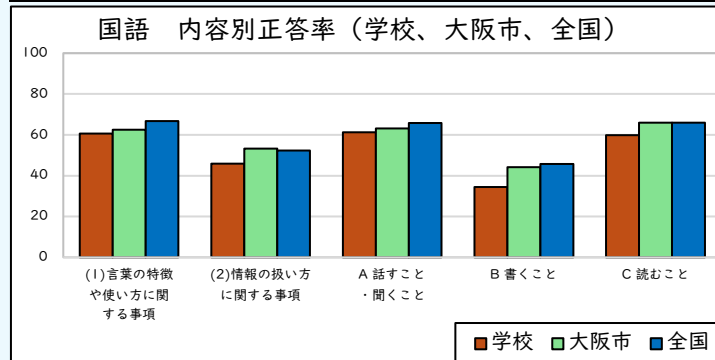
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.2	3.8
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



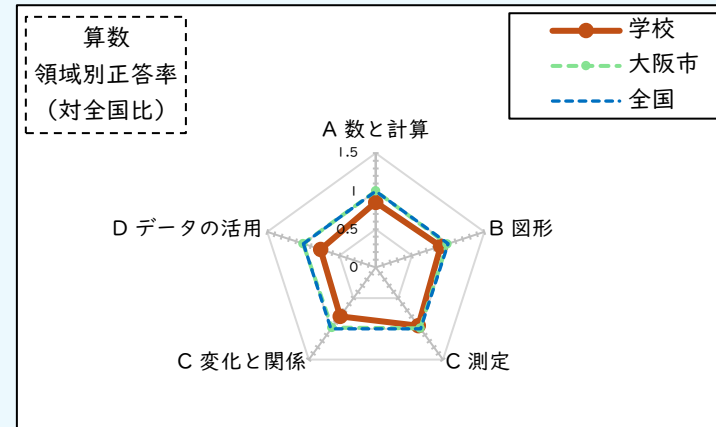
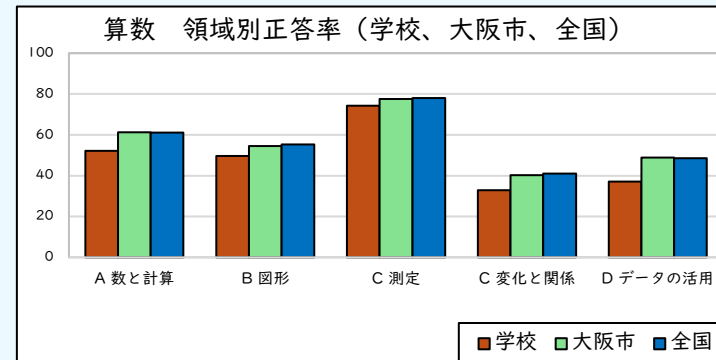
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	60.7	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	45.9	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	61.2	63.1	65.8
B 書くこと	2	34.4	44.2	45.7
C 読むこと	2	59.8	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	52.2	61.2	61.1
B 図形	4	49.6	54.5	55.3
C 測定	1	74.2	77.5	78.1
C 変化と関係	3	32.8	40.3	41.1
D データの活用	4	37.1	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

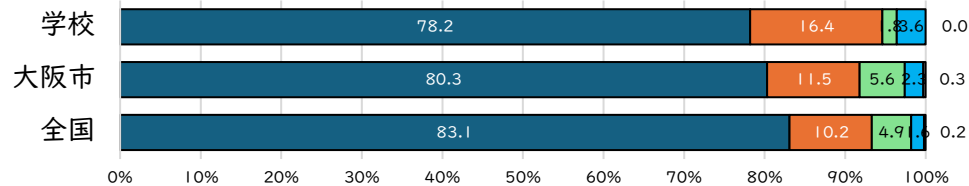
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

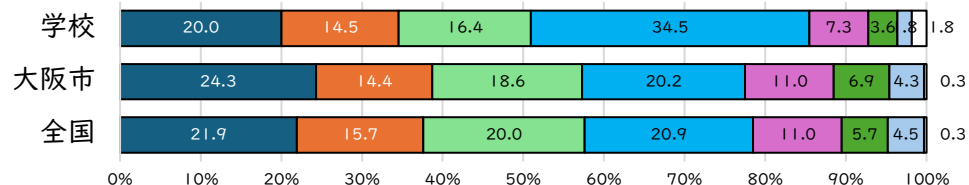
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(1) 朝食を毎日食べていますか



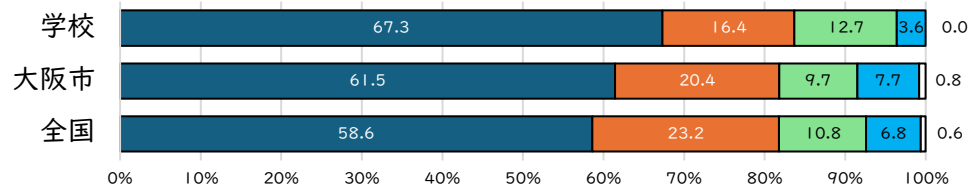
- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(4) 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）



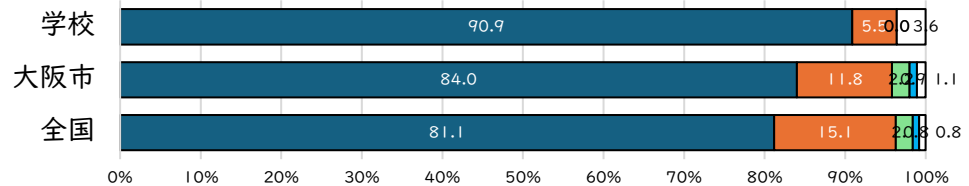
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 30分以上、1時間より少ない
- 6 30分より少ない
- 7 スマートフォン等を持っていない

(10) 将来の夢や目標を持っていますか



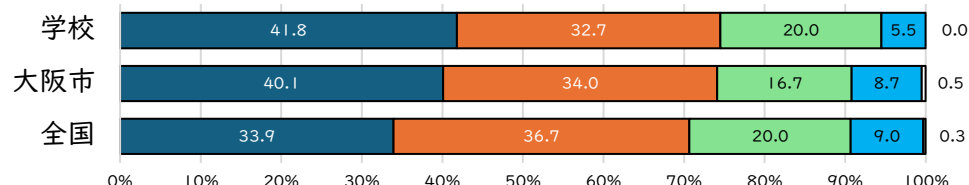
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(13) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

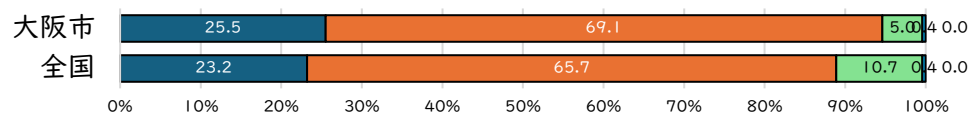
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

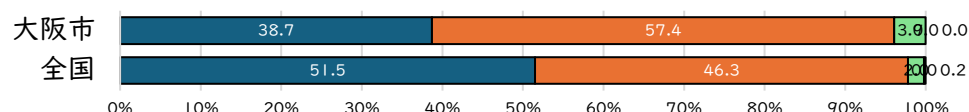


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(18)

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

【学校の回答】 1 よくしている

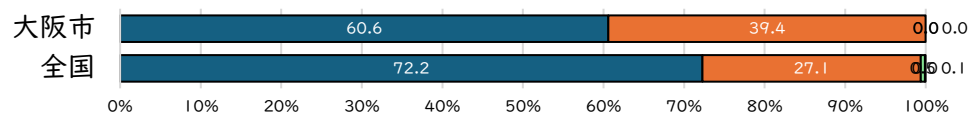


1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(21)

教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか

【学校の回答】 1 そう思う

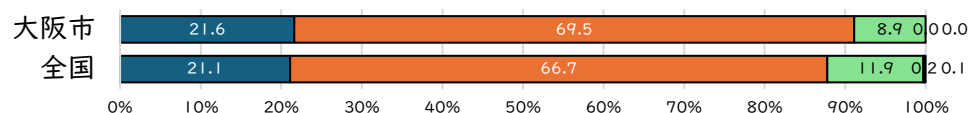


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(28)

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

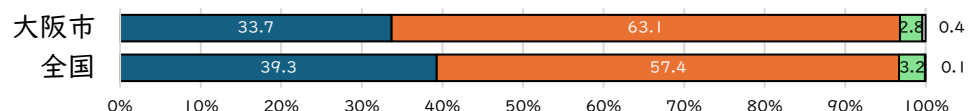


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(84)

令和7年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

【学校の回答】 1 よく行った



1 よく行った
2 行った
3 ほとんど行かなかった